

## 特定非営利活動法人21世紀出雲産業支援センターの主要事業について

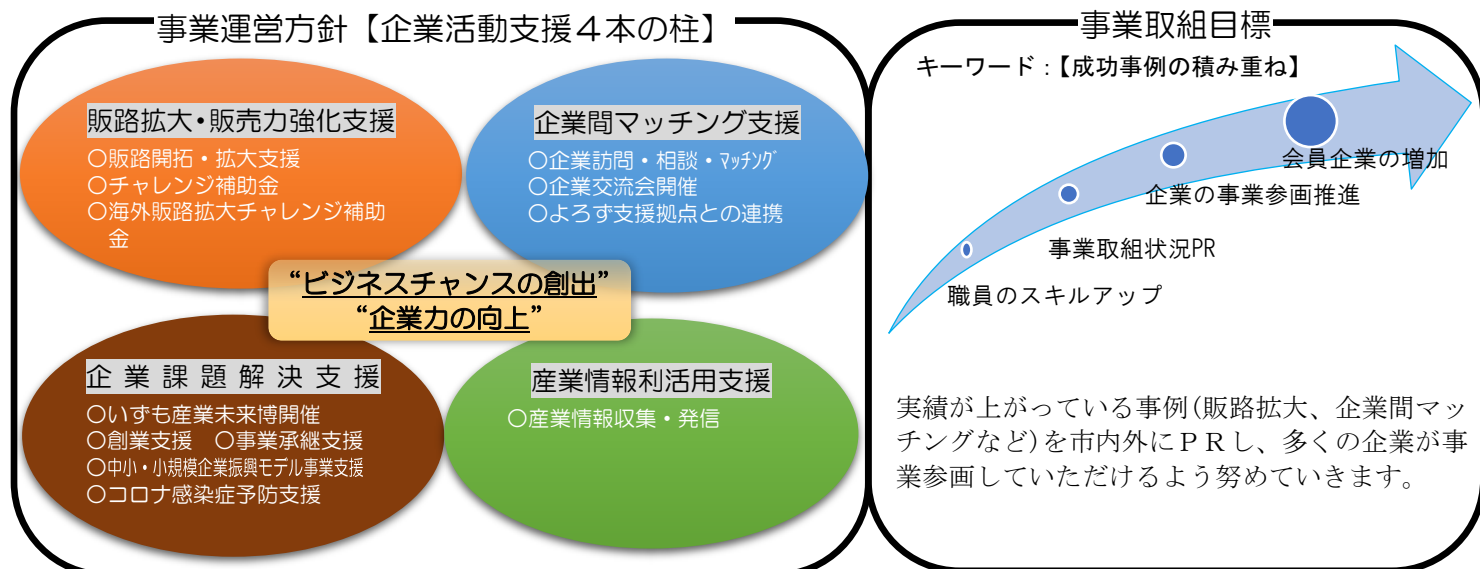
## 1. 組織（令和3年6月1日現在）

- (1) 名称 特定非営利活動法人21世紀出雲産業支援センター  
 (2) 設立 平成16年9月1日  
 (3) 役員等 理事12名 監事2名 技術顧問4名  
 (4) 会員企業 153社  
 (5) 活動目的 産業振興に関する事業を行い、産業の活性化を図る。  
 (6) 事務局 職員9名（正規4名（内 育児休業1名）、市派遣2名、パートタイム任用3名）  
 (7) 所在地 出雲市今市町北本町3-2-1（出雲市役所北部庁舎1階）

## 2. 事業運営方針

市内企業の製品・サービスの【外貨獲得力】（市外・県外・海外への販売力）、【地域内循環力】（製品・中間財の地産地消、市内企業間の事業連携）を高めていくことを基本に、企業・関係機関の意見・ニーズを把握し、市の産業振興事業に呼応し、意欲的に自社の成長を図る企業の【ビジネスチャンスの創出】と【企業力向上】を目的に「販路拡大・販売力強化支援」と「企業間マッチング支援」に取り組む。また、企業に有益な情報を発信する「産業情報利活用支援」に取り組み情報面から企業を支援する。さらに、出雲の産業の魅力発信・将来の人材確保・定住促進を目的とした「いずも産業未来博」、地域産業活性化を図るための「創業支援」、企業の事業継続による安定した雇用の場の確保等を目的とした「事業承継」、市内中小・小規模事業者の持続的発展を目的とした「中小・小規模企業振興モデル事業支援」、飲食店の感染症対策を支援する「新型コロナウイルス感染症予防支援」及び課題解決手法のチャンネルを広げるための「各支援機関等との連携支援」等により、企業を取り巻く昨今の「課題解決支援」に取り組む。

新型コロナウイルス感染症拡大状況等に応じて臨機応変な事業実施により、ウイズコロナ、そしてアフターコロナを見据えて市内企業の事業継続、事業再構築、新事業展開を支援していく。



### 3. 令和3年度の事業概要

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業の内容
<p><b>○販路拡大・販売力強化支援事業 【 5,840 千円】</b></p> <p>販路開拓・拡大を図ることを目的に、出雲推奨商品「おいしい出雲」をはじめ、市内で生産、製造されている魅力ある商品、サービスの積極的なPRに取り組む。</p> <p>また、企業の更なるレベルアップへの支援として、商談力、商品開発に関する研修等の開催及び事業展開拡大支援事業(チャレンジ補助金)を実施する。</p> <p>①「おいしい出雲」普及・販路開拓・拡大支援事業</p> <p>首都圏等への販路開拓・拡大を図るため、「おいしい出雲」認定商品中心に、百貨店、スーパー等でのフェア開催をはじめ、バイヤーへ商品提案会(商談会)を行うとともに、市・関係団体等が実施する物産販売イベントに対し出展者募集、取扱商品提案、運営補助等の支援を行う。</p> <p>□「おいしい出雲」フェアの開催 □展示商談会の開催 □コーナー設置の働きかけ</p> <p>②研修会、意見交換会、相談会の開催事業</p> <p>企業のさらなるスキルアップ及び販路拡大を図るため、販路開拓・拡大や販売方法等に関する研修会を開催し企業力の向上を目指す。</p> <p>□食品製造業スキルアップ研修会</p> <p>③チャレンジ補助金</p> <p>企業の新たな「チャレンジ」や「レベルアップ」等、事業展開拡大への取組を支援する。</p> <p>《補助率・上限額》 対象経費の1/2以内 上限10万円</p> <p>□新商品開発・商品改良事業</p> <p>新規性・独創性のある「商品開発」「商品改良」への補助</p> <p>□商談・展示会出展事業</p> <p>販路開拓のための「商談・展示会等出展」への補助</p> <p>□ホームページ開設・IT導入業務改善事業</p> <p>販路開拓拡大のためのホームページ開設や業務改善を図る「電子システム導入」への補助</p> <p>□海外販路開拓事業</p> <p>海外販路開拓のため「海外で開催する商談・展示会出展」への補助</p>
<p><b>○企業間マッチング支援 【 3,738 千円】</b></p> <p>新たなビジネス創出、企業活動拡大を目的に、企業のニーズ・強み・課題等の把握、企業の潜在力掘り起し、企業間マッチングに取り組む。</p> <p>①企業間マッチング事業</p> <p>企業の新たなビジネス創出や企業活動拡大を支援するため、市内企業を中心にビジネスの橋渡し(企業紹介等)、マッチング機会(場)の提供を行い、情報交換・人的交流を深める。</p> <p>□企業交流会の開催(他機関との共催) □各種商談会の情報提供</p> <p>□企業ニーズ・シーズに応じた直接的なマッチング支援(紹介・仲介)</p> <p>②企業活動支援事業</p> <p>市と連携した企業支援の立案・実施に向け、企業の情報収集・現況把握等を行い、課題の早期発見に努め、課題解決に向けた相談対応を行う。</p> <p>③島根県よろず拠点との連携事業</p> <p>□相談窓口(出雲サテライトオフィス)での相談対応 □ミニセミナー・相談会の開催</p>

## ○産業情報利活用支援 【 1,003 千円】

企業に有益な情報を収集・精査しタイムリーかつ最適な方法による情報発信を行う。

### ①産業情報収集・発信事業

各種メディア、関係機関メールマガジン等、各方面へアンテナを高く広げ、企業にとって有益な情報を収集・精査する。収集情報は、タイムリーかつ最適な手段（ホームページ・メール・広報紙等）により発信する。

## ○産業振興に関するイベント開催 【 11,493 千円】

### ①「いずも産業未来博 2021」開催事業（10月30日（土）・31日（日）@出雲ドーム）

地元企業・団体・学生の製品・技術・研究内容を一堂に集め、出雲の産業の魅力を広く情報発信するとともに、未来の産業を担う子どもや学生など若者と、地元企業・団体・学校が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図る。

## ○その他産業の振興に関する事業 【 18,841 千円】

### ①中小・小規模企業振興モデル事業

出雲市中小企業・小規模企業振興計画の3つの基本方針をもとに、市内中小企業・小規模企業の成長・発展を図るためのモデル事業（中小・小規模企業振興モデル事業）の提案を募り、当該モデル事業の取組を支援する。

### ②新型コロナウイルス感染症予防支援事業

#### □出雲市飲食店感染症予防支援事業

「with コロナがんばる出雲のお店感染症対策取組店」申込受付、フォローアップ、店舗PR等

#### □出雲市商工団体等事業継続支援活動補助事業

### ③創業支援事業・事業承継支援事業

市内の創業促進を目的に、相談対応や創業塾開催等に取り組む。また、地場企業の持続的発展、雇用の場の確保を目的に、事業承継に関する情報発信及び普及啓発に取り組む。

#### □創業支援事業（「出雲市創業支援事業計画」に基づき、創業希望者への支援を行う。）

➤相談窓口での相談対応      ➤創業支援情報発信

➤創業塾（1回）、創業セミナー（1回）、女子創業者のためのセミナー（1回）の開催

#### □事業承継支援事業

事業承継の重要性等の情報発信、現状把握、専門機関紹介等

#### □いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」事業

市内支援機関と連携し相談者のステージに応じた支援をワンストップで行う。

➤創業実践塾、創業移住者相談会、創業者ネットワーク構築、連絡会議

## 金額

### ○事業費

40,915 千円

### ○人件費（正規3名・パートタイム任用3名人件費、派遣職員2名手当）

27,279 千円

### ○管理費

3,928 千円

### 合 計

72,122 千円

## （2）出雲推奨商品認定委員会事務局事業

市内で生産又は製造されている魅力ある商品を認定し、情報発信・販売促進及び販売意欲の向上を図る。（第3期認定期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日の3年間）

□出雲推奨商品追加認定分ガイドブック発行      □第3期の追加認定（2回目）

#### 4. 令和2年度の主な事業実績

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

### 事業の内容

#### ○販路拡大・販売力強化支援事業 【 6,520,357 円】

##### ①「おいしい出雲」普及事業

首都圏及び市内スーパー等での出雲フェア開催、展示PRコーナー設置及び常設コーナー設置

実施内容	開催回数 設置箇所	開催場所等	実績（延数）	
			出展	取引
出雲フェア(県外)	9回	首都圏等総合スーパー	0社	90社・219商品
出雲フェア(県内)	10回	市内スーパー等	10社	44社・106商品
展示PR	1回	出雲縁結び空港	—	サンプル商品展示
常設コーナー	2か所	まるっとあいち、出雲物産館	—	13社・23商品

##### ②展示商談会の開催

市内で製造された商品及び農水畜産物の販路拡大を図るため、取引先のニーズに合わせた商材紹介・商談会を実施した。

商談・紹介先 業種		紹介商材	紹介 企業数	成果・状況 (産業支援センター把握分のみ)
	開催数			
小売店	23回	食品	114社	定番取引6社、スポット取引54社、 ギフト採用1社、検討中23社
飲食店	1回	食品、食材	3社	定番取引3社
百貨店ギフト	3回	食品	6社	スイーツ採用1社
ギフト	2回	食品	7社	検討中7社
ECギフト	2回	食品	3社	ギフト採用1社、検討中1社
専門店	4回	食品	6社	定番取引2社
EC	3回	食品	5社	検討中3社
卸売	3回	食品	10社	定番取引1社、スポット取引2社
食品製造業	1回	食品	1社	検討中1社
宿泊施設	1回	食品	5社	検討中5社
建設業	1回	食品	1社	取引1社
海外	3回	食品	4社	取引1社
計	47回		165社	取引(予定含む)113社

##### ③「販路拡大セミナー」開催

オンライン商談のポイントを学ぶとともに、「バイヤー目線」での商品評価、商品ニーズを学ぶセミナーを実施した。

実施内容	・オンラインセミナー「リモート商談のススメ！」 ・オンライン個別商談会
参加者	セミナー11社/12名、商談会4社
講師	(株)五味商店 代表取締役 寺谷 健治 氏

##### ④「FCP展示会・商談会シート」ブラッシュアップ事業

商談の際に、生産者の伝えたい情報とバイヤーの知りたい情報をまとめた商談用シート（FCP展示会・商談会シート）が、オンライン商談会等では重要となることから、専門家によるブラッシュアップ指導を実施した。

実施内容	FCP展示会・商談会シートの個別指導、アドバイス
参加者	出雲推奨商品「おいしい出雲」認定事業者 47社/114商品
講師	(有)IMP 代表取締役 泉川 信一 氏（全国スーパーマーケット協会事務局長）

### ⑤事業展開拡大支援事業（チャレンジ補助金）

新商品開発、商品改良、販路開拓のための商談・展示会出展、ホームページ開設、IT導入業務改善への補助を実施した。《補助率 1/2 上限 10 万円》

事業名	交付件数	交付額
新商品開発事業	3 件	297,000 円
商品改良事業	3 件	300,000 円
ホームページ開設事業	1 件	100,000 円
計	7 件	697,000 円

### ⑥ホームページによる情報発信

出雲推奨商品をホームページに掲載し商品紹介及び販売促進を図った。

また、島根県観光連盟及び出雲観光協会のホームページの EC サイト紹介サイトへ掲出した。

《掲載数》47 社／114 商品

### ⑦SNSによる情報発信

インスタグラムアカウントを開設し、出雲推奨商品の紹介・認定企業の紹介を実施した。

《投稿商品数》34 商品 《フォロワー数》約 500 人

## ○企業間マッチング支援 【 3,627,916 円】

### ①企業訪問・相談・マッチング、市内企業調査

訪問等により企業の現況やニーズ等の情報収集を行うとともに、企業の課題や相談に応じることで企業活動を支援した。

《企業応対数》社数 148 社（R1 年度 156 社） 件数 189 件（R1 年度 325 件）

### ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業況調査

調査内容	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出に伴う業況調査 (緊急事態宣言：令和 2 年 4 月 7 日～5 月 25 日)
調査期間	令和 2 年 6 月 9 日～6 月 25 日
回答数	61 社 (内訳：製造業 23、建設業 9、宿泊・飲食業 8、卸売・小売業 6、その他 15)

調査内容	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出に伴う課題及び市場調査 (緊急事態宣言：令和 2 年 4 月 7 日～5 月 25 日)
調査期間	令和 2 年 6 月 4 日～6 月 12 日
回答数	[食品製造事業者]37 社／87 社 [食品バイヤー等]13 社／13 社

調査内容	「GoTo トラベル事業一時停止」「首都圏等緊急事態宣言発出」に伴う業況調査 (緊急事態宣言：令和 3 年 1 月 8 日～3 月 21 日)
調査期間	令和 3 年 1 月 7 日～3 月 21 日
回答数	[食品製造事業者・小売事業者]33 社／72 社

### ③企業交流会の開催

#### □市内 6 団体合同会員交流会 【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

**○産業情報提供支援 【 871,321 円】**

①ホームページによる情報発信

総アクセス数	48,735 件 (R1 年度 46,759 件)
掲載情報数	220 件 (R1 年度 207 件) セミナー・研修、補助金・助成金、展示会・商談会等出展、 創業・事業承継

②メール便「ジョイナス～Join us!～電子版」による情報提供

情報提供先	462 社 (R1 年度 457 社) 産業支援センター会員、製造業(食品含む)、IT 関連、サービス業、 建設業、その他希望企業等
提供情報数	34 件 (R1 年度 18 件) 出展者募集、セミナー・講演会、商談会・販路、その他

③広報紙「ジョイナス～Join us!～」による情報発信 (年 4 回発行)

**○産業振興に関するイベント開催 【 0 円】**

①いずも産業未来博開催事業 【中止】

企業・団体・学校の製品・技術・研究内容を一堂に集め、「見て・触って・体感する」ことにより出雲の産業の魅力を広く情報発信するとともに、未来の産業を担う子どもや学生と、地元企業・団体・学校が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図ることを目的に、開催に向けて準備を進めていたが、市内及び近隣市での新型コロナウイルス感染者の発生や全国的な感染の拡大状況を踏まえ、開催中止とした。

**○その他産業の振興に関する事業 【 16,242,689 円】**

①中小・小規模企業振興モデル事業

出雲市中小企業・小規模企業振興計画に基づき、市内企業等が主体となって構成するワーキンググループが提案・実施する市内企業の成長・発展を図るモデル事業の円滑な実施を支援した。

【グループ名】事業名	補助金交付額
【出雲 STYLE ブランド開発】出雲スタイルブランド化計画	822,000 円
【市内資金循環促進】持続的な市内資金循環型経済圏域創造事業	332,000 円
【神門通りご縁社会推進 EC】インターネット通販によるご縁の國出雲モデル確立	1,000,000 円
【神門通りうさぎプロジェクト】ブランディングによる商店街振興の仕組みづくり	445,000 円
【空き家再生】空き家利活用による移住・定住促進とビジネスユースの拡大事業	300,000 円
【斐川特産協会】地域の特産品を活用した出雲ブランドの確立	478,000 円
【IT による生産性向上】動画による作業改善ツールを活用した生産性向上事業	670,000 円
交付件数 7 件	4,047,000 円

②出雲市飲食店感染症予防支援事業

□感染症予防対策セミナーの開催

「感染症予防対策」「感染拡大予防ガイドライン」「衛生管理のポイント」「対策事例紹介」を解説するセミナーを島根大学医学部、出雲保健所などと連携し開催した。

実施回数等	全 9 回 @ビッグハート出雲ほか 6 会場
参加者	379 名 (272 社)
講師	島根大学医学部附属病院 感染対策チームリーダー 佐野 千晶 教授 フードプロデューサー・管理栄養士 土井 小百合 氏 さんいん食まる 石橋 治 氏、松本 恵理 氏

□「with コロナがんばる出雲のお店 感染症対策取組店」の実施

業界団体が策定するガイドライン等を参考に作成した「感染症予防対策チェックシート」に沿った感染予防対策に取り組む店舗に目印となる「ステッカー」や感染症対策をまとめた「ポスター」を配付した。また、専用ホームページ等で取組店を周知・PRした。

	飲食店	居酒屋	喫茶店	バー・スナック	宿泊施設	その他	合計
第三者評価済店(金色ステッカー)	69	16	13	12	13	2	125
自己評価済店(青色ステッカー)	43	24	11	12	3	5	98
計	112	40	24	24	16	7	223

③創業支援事業・事業承継支援事業

□創業塾「出雲で始める。出雲でつながる。」の開催

創業希望者を対象とした事業計画書の作成、融資制度や人材育成、創業事例の紹介を交え、実際の創業に役立つ経営、財務、販路開拓等の知識が身に付く講座を開催した。

実施回数等	全8回 20時間 @産業支援センター
参加者	21名(男性13名、女性8名) ※うち、特定創業支援事業修了者(4回以上出席) 男性12名、女性6名
講師	一般社団法人 島根県中小企業診断協会、島根県信用保証協会 出雲支店

□創業セミナー「出雲で始める。創業の第一歩」の開催

創業を考えている方、創業に興味のある方を対象に、創業の心構えや進め方等、潜在的創業希望者の発掘と創業意欲喚起を目的としたセミナーを開催した。

実施回数等	全1回 2時間 @出雲商工会議所
参加者	21名(男性13名、女性8名)
講師	足立 修司 氏(中小企業診断士、1級販売士、ITコーディネーター) 尾原 幸子 氏(訪問美容 HAIR WORKS gem 代表) 平井 靖也 氏(㈱ウルトライド 代表取締役)

□女性創業者向けセミナー「女性のための創業カフェ ～明日の私は私が創る!～」の開催

創業に興味のある女性、創業間もない女性創業者を対象に、創業に魅力を感じてもらう機会をつくとともに、参加者同士や支援機関とのネットワークづくりを目的とした座談会形式のセミナーを開催した。

実施回数等	全1回 2時間 @Coworking House Majakka
参加者	12名(女性12名)、支援機関5名
講師	尾原 幸子 氏(訪問美容 HAIR WORKS gem 代表) 長瀬 理更 氏(Coworking House Majakka 代表)

□いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」

各機関の「支援メニュー」や「相談者情報」を共有することにより、ワンストップで相談者に応じた支援メニューを提供し、相談初期段階から実現後までの支援強化に取り組んだ。

参加機関	出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会、 島根中央信用金庫、日本政策金融公庫松江支店、 ビジネスサポートひかわ、産業支援センター
------	---

□島根県よろず支援拠点との共催による相談会の開催

よろず支援拠点のサテライトオフィスとして、企業、創業希望者のあらゆる相談に応じ、解決策の提示とフォローアップを実施した。

個別相談会 [全116回開催]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	5回	4回	11回	10回	11回	13回	9回	13回	10回	10回	10回	10回

	金額
○事業費	27,262,283 円
○人件費（正規 4 名・嘱託 2 名人件費、派遣職員 2 名手当）	24,866,708 円
○管理費	3,778,397 円
合計	55,907,388 円

## （２）出雲推奨商品認定委員会事務局事業

事業の内容
<p><b>○出雲推奨商品認定事業『おいしい出雲』</b></p> <p>①目的：市内において生産又は製造されている魅力ある食品を出雲推奨商品「おいしい出雲」として認定し、積極的に情報発信することで、販売促進及び販売意欲の向上を図る。</p> <p>②第 3 期認定：令和 2 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□当初認定商品：47 社・114 商品（令和 2 年 4 月 1 日認定）</li> <li>□追加認定商品：6 社・8 商品（令和 3 年 4 月 1 日認定）</li> </ul> <p>③ガイドブックの製作：</p> <p>新たに美や健康に関する商品紹介、認定商品を使用したレシピ紹介ページを新設した。 また QR コードによる販売店舗情報など購入を促進する仕組を盛り込んだ。</p>